

霞

— 2023年度 博物館だより —

土浦市立博物館
令和5年11月1日発行(番外第17号)

土浦市立博物館は、大規模改修工事のため、令和4年7月5日(火)から令和6年1月上旬(予定)まで休館いたします。博物館だより「霞(かすみ) 番外」では、毎月、工事の進捗状況や館外で開催する展覧会や講座の情報をお伝えします。休館中の「おうちミュージアム」(解説動画)では、土浦市内の史跡や文化財などの見どころを紹介いたします。

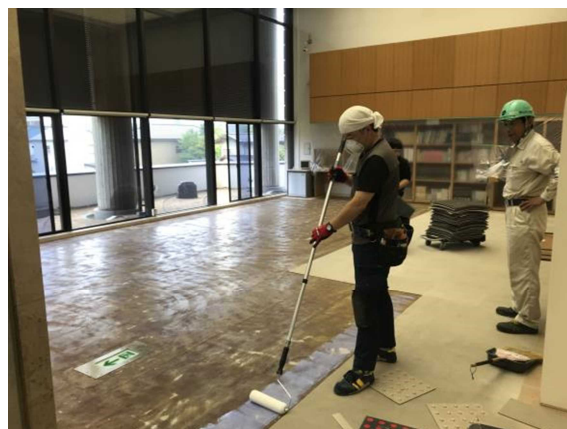
博物館は休館中！(17)「収蔵庫の復旧&タイルカーペットなどの新調」

今回の大規模改修工事では、美術工芸品などを保管する収蔵庫の空調の改修も行いました。この間、庫内の資料を他の収蔵庫などへ移して保管していましたが、10月に5日間をかけて復旧しました。復旧にあたっては、美術品専門の輸送業者の協力も得ました。

今回の工事に伴い、館内のタイルカーペットも新たなものに張り替えました。また、博物館玄関前のアスファルトを敷き直し、ストリートプリントを施しました。



資料移動の様子



タイルカーペット張り替えの様子

◆博物館からのお知らせ◆

土浦市立博物館と上高津貝塚ふるさと歴史の広場は、令和6年1月から入館料が変わります。

●土浦市立博物館

	旧	新
一般	105円	200円
小中高生	50円	無料

●上高津貝塚ふるさと歴史の広場

	旧	新
一般	105円	150円
小中高生	50円	無料



左のQRコードから解説動画のウェブページへアクセスできます。

霞(かすみ) 2023年度 博物館だより(番外第17号)

編集・発行 土浦市立博物館 茨城県土浦市中央1-15-18
TEL 029-824-2928 FAX 029-824-9423
<http://www.city.tsuchiura.lg.jp/page/dir000378.html>

博物館だより「霞」番外第18号の刊行は、12月1日(金)を予定しています。

※「霞」バックナンバーは、当館ホームページからもご覧になれます。(カラー版)

土浦城本丸跡

—城引き渡しの現場—

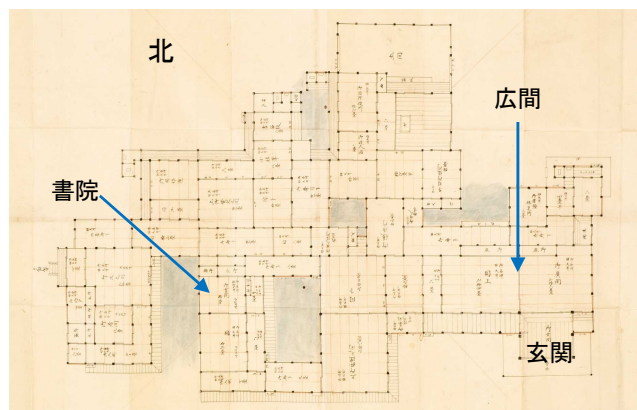
寛文9（1669）年7月26日、幕府から土浦城を与えられ、はじめて城持となった土屋数直（但馬守、1608～79）は、前城主朽木植昌（伊予守、1643～1714）から城を受け取りました。土浦城引き渡しの様子は「朽木伊与守様より土浦御城御引渡帳写」（早川家文書、以下「引渡帳」）に記されています。残念ながら、引き渡しの現場となった土浦城本丸御殿は、明治17（1884）年の火災によって焼失してしまいました。ここでは現存する本丸御殿の平面図と「引渡帳」の記述から、引き渡しの様子を確認します。

7月23日に江戸を出立した土屋家の家臣たちは、25日に中村宿（市内中村）へ到着しました。城の受け取りに赴いた家臣は、家老の鈴木仁兵衛ら25名です。彼らはここで隊列を整えて城下へ入ると、町屋で一泊しています。この日のうちに、家臣たちは幕府の上使（使者）として遣わされていた使番の稲葉清左衛門（正定）・小姓組の安藤治右衛門（正程）のもとへ伺い、城の受け取りに関する指図を受けています。また、朽木家の家老朽木善左衛門と差添（付添人）服部孫右衛門とも面会し、城受け取りの約諾を得ました。

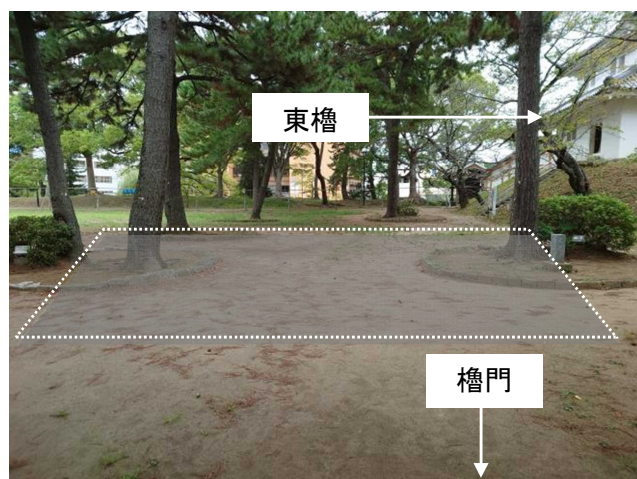
翌26日朝六つ時（午前5時頃）、いよいよ城の受け取りが始まります。まず、土屋家の家臣は大手門（市内中央一丁目、「霞」番外5号参照）で隊列をなして待機します。上使が城内へ入ると、続いて土屋家の家臣も入城し、朽木家の家臣から各番所の任を譲り受け、交代しました。本丸御殿の書院では、上使に対して土屋家・朽木家がそれぞれ熨斗（進物）を贈っています。一方、御殿の玄関奥にある広間では、城に備え付けられた城付武具や武家屋敷の帳面の受け渡しと確認が行われました。当時、城付武具は城内に残したうえで城主を交代することが定められていたため、入念に確認がなされたものと思われます。

城の引き渡し・受け取りが終わると、朽木植昌とその家臣たちはすぐに土浦城を後にしました。こののち土屋家の家臣たちは、上使を饗応するべく、二汁五菜の食事や茶、菓子などを振る舞っています。五つ時（午後8時頃）まで居た上使が城を立ち去る際には、家老らが城下の端まで見送った、と「引渡帳」に記されています。

古写真や本丸御殿の平面図を照合すると、城付武具などの確認が行われた広間は、櫓門をくぐり、本丸跡地へ入ってすぐの場所にありました。今日では想像し難いですが、土屋家・朽木家双方の家臣が、あくせくと働いていた、当時の姿が偲べれます。



本丸御殿の平面図（当館所蔵） 筆者一部加筆



本丸御殿広間の推定跡地（点線）

（西口正隆）